

## 臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	食道切除術後患者における入院中の骨格筋量減少に関わる因子の検討
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	宮崎雅貴
研究期間	2025年4月～2025年12月
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	実施許可日（2025年4月2日）
対象者	2022年1月から2024年12月の間に当院で食道亜全摘と胃管再建術を受けた患者さんを対象としています。
当該研究の意義・目的	食道切除術後において、筋肉量は予後に関わる重要な因子です。筋肉量は手術後短期間で減少し、入院中の筋肉量減少は予後不良因子の一つであると報告されています。しかし、どういった特徴をもつ患者さんが入院中に筋肉量を落としてしまうのか明らかになっていません。本研究では、食道切除術後患者さんにおける入院中の筋肉量減少に関わる患者背景を明らかにします。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none"><li>・背景因子（年齢、性別など）</li><li>・臨床データ（採血結果、手術データなど）</li><li>・体組成検査結果（骨格筋量、体脂肪率など）</li><li>・術後在院日数 など</li></ul>
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 リハビリテーション科 宮崎 雅貴 代表 054-247-6111